

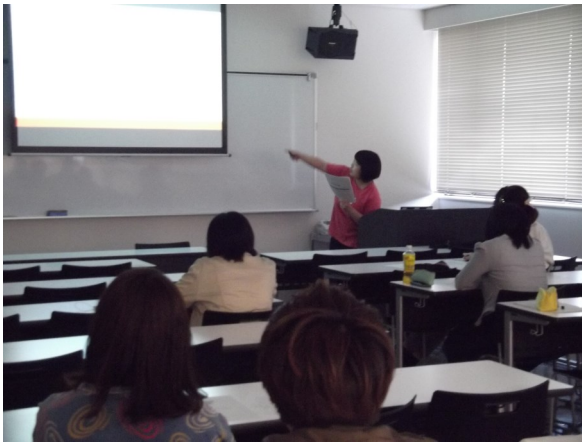
## 専門演習Ⅰ・Ⅱ

担当教員： 都市経営学部教員

履修年次・区分： 3年（専門－専門演習）

授業のテーマ： 担当教員の指導の下にテーマを立て、テーマに関連した文献の講読、関連資料の収集・分析、グループ討論を通して、専門的課題への理解を深める。また、観察・調査・実験・フィールドワーク等を通して、研究テーマの探究手法と方法論の習得を目指す。更に、問題に対する多様な議論の存在を認識し、それらを整理・分析し、組み立てて表現する力を育成する。盗用や捏造、改ざんの防止など、研究倫理に関する基本的な指導も行う。

この日の授業内容： プレゼンテーション／歩きスマホ実験



今年度の八幡ゼミでは、司馬遼太郎の『街道をゆく』シリーズから学生それぞれが気になる1冊を読んでキーワードを拾い、各自が調査して発表する、というスタイルをとっています。この日の担当学生は、「ニューヨーク散歩」にあった、1992年の日本人留学生射殺事件の記述に関心を持ち、「銃社会アメリカ」について調べてきました。発表後は活発な質疑応答が行われます。こうして学生たちは多様な文化、多様な価値観などに触れていきます。

林ゼミでは、ゼミ生全員が協力しながら研究を進めます。今回は歩きスマホの問題に注目し、どのように実験を組み立て、何を計測すれば目的に添うデータが得られるのか、ゼミ生たちで話し合って準備しました。途中で障害物のある50mの直線距離を普通に歩くときとスマホに文字を入力しながら歩くときの速度、姿勢などのデータを取っています。

担当教員によってその具体的なやり方は様々ですが、専門演習ではこのように、研究の進め方やデータの取り方、分析の仕方などを身につけ、卒業研究へと繋がります。